



## いばらきダイバーシティ宣言

急速な人口減少社会の進展や少子高齢化、経済・社会のグローバル化の進行など、社会情勢は大きく変化しております。

このような中、活力があり、持続可能な地域社会をつくるためには、多様な人材の活用により、ニーズの変化や急激な環境の変化などのリスクへの対応力を高めることが重要であると考えます。

その実現のためには、年齢や性別、国籍、障がいの有無、性的指向・性自認等にかかわらず、一人ひとりが尊重され、誰もが個々の能力を発揮できる社会、多様性が受容されるダイバーシティ社会の実現が求められています。

私たちは、ダイバーシティ社会の実現に向けて次のことに取り組むことをここに宣言します。

茨城県学校生活協同組合は、少子高齢化の中で多様化する課題を抱え混迷する社会において、「国籍」「性別」「障がい者」「高齢者」など、さまざまな特性やバックグラウンドを持つ人達が働きやすい環境をつくり、活躍の場を広げることが、多様な人材と価値観を認め合う組織風土を醸成し、豊かな地域社会づくりに結びつくと考えます。

豊かな地域づくりの実現に向け、個々人の差別やハラスメントをなくし、多くの人たちとの関わりや対話を通して、多様性を受容する社会づくりをすすめてまいります。

令和3年11月19日

茨城県学校生活協同組合

理事長 吉田 豊